

い ち り つ プ レ ス

vol.107

2025.5

さらに、タイムリーな情報発信は「チームいちつつログ」

<https://weblog.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>







浜松市立高等学校

Hamamatsu Municipal Senior High School

〒432-8013 静岡県浜松市中央区広沢1丁目21番1号

TEL : 053-453-1105 FAX : 053-452-9478

<https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>

浜松市立高等学校

学校だより

ご挨拶

校 長 宮 崎 正



この4月に着任しました校長の宮崎 正です。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、明治34年浜松高等女学校設立から数多くの変革を積み重ね、実に、124年もの歴史を刻んできました。その間、戦後の現在地移転、昭和23年4月の浜松市立高等学校への改称、平成17年の男女共学化など、時代の変遷とともに進化し続け、発展してきました。様々な分野で第一線として活躍されている4万人を超える卒業生をはじめ、地域の多くの皆様に、本校に対して多大なる御理解や御支援をいただいていることにあらためて、御礼申し上げます。

さて、本校は、新たに373名の新生を迎え、全校生徒数1,106人となりました。浜松唯一の市立高校であり、文武両道の教育理念のもと「学業」と「人間性」の両面においてバランスのとれた教育を実践する「規律ある進学校」を目指しています。

そのため、生徒には、探究心を持ちつつ、主体的かつ継続的に学び続け、浜松市はもとより、国際社会におけるリーダーとして活躍する生徒となることを願っています。

これからも皆様方の御期待に応えられますよう生徒、教職員と共に、さらに生徒が育つ学校づくりを進めていきます。今後とも皆様方の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

新 任 ・ 転 入 職 員 の 紹 介



職名(教科)	氏名(ふりがな)	前所属先
■ 校長	宮崎 正(みやざき ただし)	浜松市教育長より
■ 教頭(英語)	刑部 雅子(ぎょうぶ まさこ)	袋井高校より
■ 事務長	夏目 健一(なつめ けんいち)	浜松市中央福祉事業所より
■ 教諭(地歴公民)	夏目 雄太(なつめ ゆうた)	天竜高校春野校舎より
■ 教諭(地歴公民)	太田 修弘(おおた のぶひろ)	浜松湖北高校より
■ 教諭(数学)	金本 浩行(かねもと ひろゆき)	清竜中学校より
■ 教諭(保健体育)	加藤 伸栄(かとう のぶひで)	磐田北高校より
■ 教諭(保健体育)	齋藤 瑠以(さいとう るい)	浜松大平台高校より
■ 教諭(英語)	中村 陽子(なかむら ようこ)	浜松北高校より
■ 教諭(家庭)	岡田 幸子(おかだ さちこ)	湖東中学校より
■ 事務職員	小田 育枝(おだ いくえ)	雄踏小学校より
■ ALT	Julie Chaussat(ジュリー シュウサ)	与進中学校より

お世話になりました

転 出 ・ 退 職 職 員 の 紹 介



職名(教科)	氏名	転出先
■ 校長	草谷 篤	富士高校(校長)へ
■ 教頭(国語)	若井 典世	静岡中央高校(副校長)へ
■ 事務長	河島 正志	浜松市教育委員会へ
■ 教諭(保健体育)	杉井 将彦	退職
■ 教諭(保健体育)	鈴木 小百合	退職
■ 教諭(地歴公民)	池谷 則秀	浜松市教育委員会(指導主事)へ
■ 教諭(数学)	宮原 愛	北浜東部中学校へ
■ 教諭(英語)	墨岡 由利子	浜松商業高校へ
■ 事務職員	宇野 勇翼	上島小学校へ
■ 教諭(地歴公民)	外山 雅彦	退職 浜松大平台高校、浜松江之島高校へ
■ 教諭(家庭)	岡部 美智代	退職
■ ALT	Pridham Jesse Blue	与進中学校へ

今年の抱負

新入生宣誓

新入生代表 伊藤 颯汰(与進中出身)



心が弾むような春がやってきました。花々も美しく咲き誇る今日、この佳き日に私たち373名は歴史と伝統ある浜松市立高等学校の一員になったことを嬉しく思います。本日はこのような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。今、私は新たな生活への期待に胸を膨らませています。この3年間仲間と共に、授業や部活動、学校行事など、あらゆることが人生の糧となるよう努めます。そして、自立に向け、さまざまな経験や挑戦をして、自らの可能性を広げていきたいです。今、日本だけでなく、世界では多くの問題が起きています。自然災害、戦争、紛争…それらを自分事として捉える広い視野をもつことができるよう成長していきたいです。私たちは、今あるこの環境を当たり前だと思わず日々を大切に過ごしていきたいと思います。校長先生をはじめとする諸先生方、先輩方、そして保護者の皆様。未熟な私たちですのでご迷惑をおかけすることもあるかと思ひます。努力を惜しむことなく精進してまいります。どうか温かく見守ってください。校訓である「誠・愛・節」のもと、浜松市立高等学校の生徒としての自覚と誇りをもち、身近な人への感謝を忘れず、何事にも全力で取り組むことをお約束し、誓いの言葉とさせていただきます。

令和7年4月8日

未来に向けて

在校生 2年 井口 海(江西中出身) 文化創生部文芸科



市立高校に入学した日から早くも1年が過ぎ、私たち2年生は後輩を迎える立場となりました。気が緩みやすいといわれる学年だからこそ、私はこの1年、勉強や学校生活に緊張感を持って過ごしていきたいと思っています。特に勉強面では、毎日計画を立てて授業の予習、復習に取り組んでいきたいです。さらに、時間のある放課後や休日を利用して苦手教科を重点的に復習し、2年生のうちに克服できるようにしたいです。来年は3年生、大学受験の年となります。自分が高校卒業後に何をしたいか、それに近づくために今何をすべきかを考えるとともに、一度しかない高校生活を全力で楽しんでいきたいです。

粘り強く

在校生 3年 折川 梗(積志中出身) 自然科学部



2024年の元日に能登半島の山中で被災したことが起点となった地震研究は、液状化現象に的を絞り、1年以上の時間をかけて少しずつ深めることができました。その間何度も被災地に足を運び、現地の状況と復興の進み具合についての調査を続けました。こうした研究の過程で得られたもの、そして考えたことは、萌葱祭におけるサイエンスショーをはじめ、出張市長室や避難訓練後の研究発表等において紹介をしてきました。そのどれもが自分を成長させてくれた貴重な機会だったと感謝しています。その集大成として完成させた論文は、静岡理科大学の中澤教授からの助言をいただいたこともあり、第41回山崎賞の受賞に繋がりました。長期的に粘り強く探究し続けることの大切さを学びました。この研究で得られたことを今後の生活に活かしていきたいです。

萌葱祭の御案内

令和7年度の萌葱祭のテーマは「燈(ともしび)」です。今年は、6月6日(金):校内発表、7日(土):一般公開です。



私立大学 数字は合格者数	青山学院	7	学習院	4	慶応義塾	3	上智	10	中央	15
	津田塾	6	東京理科	3	法政	14	明治	16	明治学院	18
	立教	12	早稲田	1	聖隷クリストファー	36	常葉	95	愛知	73
	中京	33	南山	34	名城	49	京都産業	8	京都女子	10
	同志社	18	同志社女子	5	立命館	88	龍谷	17	関西	6
	近畿	19	関西学院	22						